



鳥取県倉吉町並み保存会 視察研修に来られる

副会長 中島 福則

平成24年11月26日（金）鳥取県倉吉市の倉吉町並み保存会のメンバー26名が小浜西組伝建地区を視察研修に来られました。日帰り行程のため、朝早くに出発し昼前ごろに到着されました。

まず鹿島区の町並み保存資料館にて1時間ほど、澤口会長と副会長の私、そして市役所文化課主事の松澤さんの3人で、小浜西組伝建地区への取り組みについての説明と質疑応答に対応しました。

こちらからも倉吉町並み保存会の活動状況や、町並みの整備の状況を質問しました。

倉吉地区は平成10年に重伝建地区に選定され14年目。伝統的建造物の対象建築物は334件、工作物は66件だそうです。活動内容は主に防災に関して、防災センター「くら用心」の管理と運営のなかで、春、秋の火災予防週間や、1月26日の文化財防火デーなどに地域住民に対して、防火に対する意識の向上と実際の災難時に、慌てない為の夜間避難訓練等の実施、さらに地域住民で組織している消防団組織では、二人で持ち運びできる消防用エンジンポンプを使用して、実際に街中の消火栓にホースを繋ぎ消火訓練を行ったりしているようです。また重伝建地区先進地視察や講演会なども実施されているようです。

倉吉町並み保存会組織のメンバーは、高齢者が大半を占めていて若い人達が少ないようです。今回来られていた若い方々は役所の人だったので、小浜のように地域の若い人達が中心となって委員会組織を作っている事や、我々が普段何気なく読んでいる町並み月報を発行できる人材がいることに対し、大変うらやましく思っておられました。

小浜と同じ日本海側で雪が降る地域ですので、屋根の積雪対策や雪下ろし、道路の融雪につ

いて、通りに水路がある部分は良く、ない道路の除雪は苦慮しているようでしたが、小浜ほど道路の融雪装置には関心がないようでした。また街路整備の時の苦労話なども聞かせていただきました。

倉吉の町中にはこの保存会以外に、酒蔵の保存・活用とそれを利用しての芸術活動を振興する協議会や、アート作品の展示、まち歩きマップの作成、ワークショップ



町並み保存資料館の外観見学

の開催等を通して、住民に町並みの歴史的価値をわかりやすく伝え、理解していただき、活性化につながる活動団体、さらに小浜商店街連盟のような商業者の集まりが、委員会組織をつくり各種イベントや商品開発、店舗開発等に取り組む団体、町中の土蔵を利用した各種商業施設の運営やイベント企画を通して地域住民への刺激を与え、多くのまちづくり運動や組織作りの契機となった団体など、多くの町おこし運動や組織が数多く生まれ、賑わいのある町をつくろうと盛り上がっているようです。

小浜西組も10年先には、町並みも整備され、街路整備も進み、賑わいのある地区であってほしいと願っています。

倉吉市打吹玉川（うつぶきたまがわ）伝統的建造物群保存地区の紹介

鳥取県倉吉市の商家町。通称は白壁土蔵群。打吹山麓を流れる玉川沿いに位置する。地区の南方に位置する打吹山には中世に打吹城が築かれ当地区はその城下町として発達した。打吹城は元和元年（1615）の一国一城令により廃城となる。寛永9年（1632）以降、当地は鳥取藩主池田家家老の荒尾氏が治めることとなり、打吹山麓に倉吉陣屋が置かれた（陣屋の跡地は成徳小学校となっている）。伝統的建造物群保存地区は陣屋跡の北方に位置し、江戸時代初期から大正時代まで商業都市として栄えた地区で、江戸時代末期から昭和前期までの伝統的建造物として本町通りの石州瓦の町家群や玉川沿いの土蔵群が現存する。1998年に4.7haが重伝建地区として選定され、2010年には既選定地区の西に位置する西仲町、西町などの区域4.5haが追加選定された。当地はかおり風景百選、美しい日本の歴史的風土100選等に選定、平成17年度都市景観大賞「美しいまちなみ大賞」にも選ばれている。映画「男はつらいよ寅次郎の告白」（1991年公開）等のロケ地でも有名。

小浜市小浜西組伝建地区の視察について

倉吉町並み保存会 会長 桑田東之夫

平成24年11月16日（金）、倉吉市の倉吉町並み保存会26名が歴史と文化に育まれた小浜西組伝建地区を視察にお伺いいたしました。

朝6時に倉吉を出発し、10時30分すぎに若狭ふれあいセンターに到着、さっそく町並み保存資料館で小浜西組町並み協議会（会長澤口氏、副会長中島氏）により活動内容について説明をしていただきました。平成7年に小浜西組町並み協議会の前身である小浜西組歴史的地区環境整備協議会が発足して以来、平成20年6月に重伝建地区に



倉吉町並み保存会視察時の意見交換の様子
（前列左端が会長の桑田さん）

選定されるまでの長い期間、住民と行政の努力は並たいていのものではないとお察しいたします。住民が行政を動かし、重伝建地区に選定させたことは価値あることだと思います。

協議会の活動で興味を惹いたのが「一門一灯運動」、「よろず相談所の開設」、「町並み月報発行」で活動できる人材がいるということにはうらやましく思います。小浜市は小浜西組伝建地区を今後どのようにしていきたいか、観光に力を入れて町を活性化していくのか、住民の福祉や環境に力をいれて住みよい町にしていくのか、全国の伝建地区で意見が分かれる課題であるので伝建協の総会でお会いすることがありましたら聞かせてください。

午後からは小浜市文化課松澤主事に伝建地区を案内してもらいました。伝建地区の面積が19.1haと広く、倉吉の9.2haに比べると約2倍の広さがあり、伝建地区内に神社や寺がたくさんあり、寺の境内に鉄道が通っているのには驚きました。町並みは伝建地区になったばかりなので整備があまり進んでいませんが、数年後に整備された町並みをもう一度見てみたいものです。

小浜西組町並み協議会 第4回役員会報告

日 時：平成24年12月13日（木）19：30～21：40

場 所：鹿島 町並み保存資料館



1 開会の辞

会長挨拶の後、議長に中島副会長が就き、議事進行

2 市からの報告

(1) 岩田課長挨拶

来年度からいよいよ街路整備事業もはじまります。
住民の意見をどんどん出していただいて、住民から盛り上げていただきたい。

(2) 観光まちなみ魅力アップ事業について

下仲主査から説明

旭座移転復元は予算上小浜西組の環境整備とたいへん関連があるので、旭座を理解した上で協議していただきたいとのこと。旭座の価値について、移設復元をする意味、現在地での復元は不可能な理由、3駅構想についての説明。計画中の移設後の旭座の特徴（客席200～250席、飲食可能なホール等住民が様々な利用できる施設にする）についての説明。

(3) 平成25年度町並み保存資料館の管理業務について

野瀬主査から報告

現在月3万円（年36万円）で管理業務を受けていただいているが来年度は月4万円（人件費のみ）で要求している。来年度以降も継続して、管理業務を受けていただけるか協議していただきたいとのこと。

(4) 各区説明会について

松澤主事から来年2月から3月にかけて、各区の説明会を行なう予定で、重伝建の修理事業、市独自の景観形成助成事業の説明と魅力アップ事業の説明もしますとのこと。

3 協議事項

(1) 旭座に関する意見交換会、小浜地区活性化協議会の報告、今後の対応について

澤口会長から意見交換会は10/31、11/21、その後、小浜地区活性化協議会（24のさまざまの会が集まって準備委員会）が発足。11/28に委員会がありました。

小浜地区の中心市街地活性化に向けた整備、重伝建保存地区の事業推進及び文化財の保存・活用についての要望書を提出するとの報告。

役員の中から要望書に消雪装置をぜひ付け加えるよう意見が出ました。

(2) 倉吉市町並み保存会の報告

中島副会長から倉吉町並み保存会26名が11/16（金）に視察研修に来られ、3名で対応。倉吉市町並み保存会は防災を中心に考えいろんな訓練を実施しているという報告。

(3) 文化庁梅津調査官を囲む会の報告

石野副会長から報告。11/7囲む会を開催し、梅津調査官は女性の方で、1時間余り講演があり、小浜西組から20名、若狭町から17名、役所の方、先生方を含め50名位で講演会后、懇親会を行ないました。

(4) 町並み保存資料館の管理人の件

澤口会長から管理人がなかなか決まらないので当番制で行なっているが、職を持ちなが

ら行なうのはなかなかたいへんなので市に資料館を返そうと思うがと発言。役員の中から今、小浜西組に予算がつき、良くなるうとしている時にそれはよくないと言う意見があり考え直し、管理人をなんとか探したいので協力してもらいたいとの要望がありました。

(5) 町並み保存資料館の案内パンフレット作成の件

山田会計から資料館の案内パンフレットを小浜西組の重伝建地区の地図を入れて、もっと充実したものにしたいと説明。賛同を得ました。



(6) 「町並み相談員」の標札の扱いの件

「役員でもない者の家にかかっているがどうなっているのか」という意見があったので会長が一旦回収した。今後とも、正副会長、顧問、各区の理事方に掲げてもらうことで承認しました。

(7) 旧交番の活用の件

澤口会長から交番所を解体してからの活用方法に関する依頼があり、花壇をつくり、簡単なベンチを設置するのがよいという意見が多く出ました。

(8) 地域づくり団体全国研修会協議会福井大会（平成25年）の対応の件

佐野地域活性化委員長から平成25年11月8日（金）、9日（土）、10日（日）に開催される地域づくり団体全国研修大会についての説明。

8日あわら市において前夜祭、9日午前中の全体会の後、小浜西組（分科会）へお越しいただき、10日は熊川宿に移動。スケジュールと予算等の説明があった。役員の協力をぜひともお願いしたい。大会に向けて、揃いの法被と名刺の準備を桂田事務局長にお願いすることとなりました。

(9) 各部会報告

建築部会から11/11にベンガラ塗り補修体験会を行ない17名が参加と報告。山田会計からこの会にかかった費用を早期に報告してほしいと発言がありました。又、白蟻駆除方法を教えて欲しいと意見がありました。

4 閉会の辞

小浜西組町並み協議会からのお知らせ

町並み保存資料館企画委員会より お正月用の生け花教室を行ないます

日 時／平成24年12月27日（木）午前10時からと午後2時からの2回
講 師／澤口妙子先生
費 用／盛り花…2000円程度 おもと…2500円程度
お問合先／澤口先生まで（53-2327）

年末年始 町並み保存資料館休館日

平成24年12月28日（金）～平成25年1月3日（木）

開館時間が冬時間になっています

平成24年12月1日～平成25年3月31日 午前10時～午後4時まで

庚申堂朝市

毎週朝市を行なっていますが、生産物の不足と寒冷期のため
来年1月と2月はお休みいたします。

